

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

整理番号 I 9 0 0 0 7 8 8 3

発送番号 3 2 3 6 1 3 1/

発送日 平成15年 9月16日

## 拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 0 0 - 1 0 2 9 3 1
起案日	平成 1 5 年 9 月 1 日
特許庁審査官	長島 孝志 7 8 2 7 5 N 0 0
特許出願人代理人	徳若 光政 様
適用条文	第 2 9 条第 2 項、第 3 7 条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

(1) この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

(2) この出願は、下記の点で特許法第 3 7 条に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

[理由 (1) について]

- ・請求項 1, 5, 7
- ・引用文献等 1 ~ 3
- ・備考

本願請求項 1, 5, 7 に係る発明は、引用文献 1 の第 1 図に記載のものにおける PROM セルアレイ 2 3 のメモリセルとして、引用文献 2, 3 等に記載のものをを用いることにより、当業者が容易に発明をすることができたものと認められる。

- ・請求項 2
- ・引用文献等 1 ~ 3
- ・備考

本願請求項 2 に係る発明については、引用文献 1 の第 1 図に記載のものも同様であると認められる。

- ・請求項 3, 6
- ・引用文献等 1 ~ 3
- ・備考

本願請求項 3, 6 に係る発明のように構成することは、引用文献 2 に記載のものを参照することにより、当業者が適宜に設計できる事項にすぎないものと認められる。

- ・請求項 4, 8
- ・引用文献等 1 ~ 3
- ・備考

本願請求項 4, 8 に係る発明については、引用文献 1 の第 1 図に記載のものも同様であると認められる。

- ・請求項 9
- ・引用文献等 1 ~ 4
- ・備考

本願請求項 9 に係る発明のように、ランダムアクセスメモリのメモリセルとすることは、引用文献 4 に記載のもの等を参照することにより、当業者が適宜に設計できる事項にすぎないものと認められる。

- ・請求項 1 0 ~ 1 3
- ・引用文献等 1 ~ 4
- ・備考

同様に、本願請求項 1 0 ~ 1 3 に係る発明は、引用文献 1 ~ 4 に記載のものに基いて、当業者が容易に発明をすることができた程度のものと認められる。

- ・請求項 1 4
- ・引用文献等 1 ~ 5
- ・備考

本願請求項 1 4 に係る発明のように構成することは、引用文献 5 に記載のもの等を参照することにより、当業者が適宜に設計できる事項にすぎないものと認められる。

#### 引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平 2 - 2 0 1 8 0 0 号公報
2. 特開平 2 - 2 6 8 4 号公報
3. 特開昭 6 0 - 2 6 0 1 4 7 号公報
4. 特開昭 5 9 - 1 9 4 2 5 6 号公報
5. 特開平 1 - 1 3 7 6 4 6 号公報

[理由 (2) について]

請求項 15～23に記載される発明は、メモリセルの欠陥救済に関する構成が何もなく、明らかに、請求項 1～14に記載される発明とは、その解決しようとする課題及び主要部が異なるものと認められる。

よって、請求項 1 ～ 1 4 に記載される発明と、請求項 1 5 ～ 2 3 に記載される発明とは、特許法第 3 7 条第 1、2 号に規定する関係を有するとは認められない。

さらに、各発明は、特許法第37条第3号、第4号、第5号に規定する関係のいずれを満たすものとも認められない。

この出願は特許法第37条の規定に違反しているので、請求項1～14以外の請求項に係る発明については同法第37条以外の要件についての審査を行っていない。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

## 先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C 第 7 版 G 1 1 C 2 9 / 0 0 ,  
1 6 / 0 0 - 1 6 / 3 4

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせがございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第4部 情報処理（記憶管理） 長島孝志

TEL. 03 (3581) 1101 内線3584

FAX. 03 (3501) 0737

## LIST OF CITED REFERENCES

Date of the Office Action: September 16, 2003
Date of the Search Report:
Date on which the Office Action or Search Report was received at our office: Date of :
<p><u>List of Cited References:</u></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. Japanese Laid-open No. 02-201800 (corresponding to USP 5,179,536)</li><li>2. Japanese Laid-open No. 02-002684</li><li>3. Japanese Laid-open No. 60-260147</li><li>4. Japanese Laid-open No. 59-194256 (corresponding to USP 4,680,698, 6,414,368, 4,704,678, 4,724,517, 4,819,151 4,967,326, 5,031,092, 5,243,698, 5,452,467, 5,491,359 5,506,437, 6,414,368)</li><li>5. Japanese Laid-open No. 01-137646</li></ol>
Remarks: